

お待たせしました!! ~開催のお知らせ~

2019年度幹部社員研修会成果発表会

茨城県中小企業家同友会 社員教育委員会主催  
2019年度幹部社員研修会  
成果発表会のご案内



日程 2020年8月21日(金)14:00~18:00  
会場 水戸京成ホテル  
※受付での検温とアルコール消毒、マスク着用、三密対策を厳守した上で開催いたします。  
水戸市三の丸1-4-73 TEL 029-226-3111(代表)  
問合せ先 茨城県中小企業家同友会 TEL 029-243-8230

今年3月に開催予定だった幹部社員の成果発表会、コロナ禍で延期となっておりましたが、三密対策を徹底した上で、8月に開催する運びとなりました!  
新型コロナウイルスの影響を受け、環境がどう変わったか、そして自分が何をしたいか、何を考えたいか、コロナ禍にあっても前向きに課題に向かい、実践してきた受講生の皆さんの晴れの舞台です!ぜひご参加ください。  
※なお、参加申込みの状況によって人数を制限させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

参加申し込みは事務局まで!! ※新型コロナウイルスの影響により開催方法等変更となる場合がございます。ご了承ください。

「一緒に仕事するなら同友会!」  
同友会発! 企業応援サイトをオープンしました!!

新型コロナウイルスの感染拡大により、中小企業は経営に甚大な影響を被っています。事業内容や今後の事業展開を発信することで、企業間のマッチングや異業種コラボレーションに繋げることを目的としています。  
仲間の会社のことをもっと知りたい! 自社のことをもっと知ってもらいたい!  
ぜひサイトをご覧ください、企業情報の発信や収集にお役立て下さい。  
また随時掲載を受け付けております。掲載は無料です。事務局までお気軽にお問い合わせください。



掲載のお申し込みは事務局まで!!  
一緒に仕事するなら同友会HP  
<https://ibaraki-doyu.com/>

第20期経営指針発表会

第20期経営指針発表会を開催します!

参加者・応援者募集! 三密を避けて実施!

第20期経営指針を創る会、本来であれば今年の3月に、受講生が1年かけて作り上げた「経営理念」「10年ビジョン」「経営方針」「経営計画」を発表する予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、開催延期を余儀なくされ、この度、緊急事態宣言も解除となったことから、三密対策を厳守した上で発表会を開催することと致しました。感動を共有し、そして、みんなで応援しましょう。コロナ禍における外部環境の変化で経営環境が激変した今こそ、経営指針の作成が急務です! まだ指針をお持ちでない方、必要としている方、ぜひ見に来てください。  
※発表会終了後に第21期の説明会も開催します!!

発表者  
鎌倉 正行 (株)鎌倉電通(日立支部)  
高橋 秀幸 高橋工務店(日立支部)  
久保木 祐介 (株)スリーデザイン(県東海浜支部)  
安田 香里 行政書士法人 茨城総合法律事務所(水戸支部)  
猪野 圭一 (有)青山グラフィック(水戸支部)  
小田部 伸 (有)城屋本店(水戸支部)  
高野 久美子 (有)高野興業(南西支部)  
山崎 徹 (株)フームス(ドラゴン支部)

上記は発表順ではありません  
受付での検温とアルコール消毒、マスク着用、三密対策を厳守した上で開催いたします。

日程 2020年8月22日(土)10:00~17:00  
※第21期経営指針を創る会の説明会も同時開催します!  
会場 「水戸京成ホテル」 水戸市三の丸1-4-73 TEL 029-226-3111  
主催 茨城県中小企業家同友会 TEL 029-243-8230

No.289号 2020年7月31日

DOYU IBARAKI



発行:茨城県中小企業家同友会  
〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館3階  
Tel:029-243-8230  
Fax:029-243-7225  
Mail:info@ibaraki.doyu.jp

仲間づくり浜路委員長主導で会員企業の実態調査かねて訪問してきました

◇第1回 ぶらい会員訪問◇

1. 辰海さんでお昼をいただき
2. 延時さんのつくばブリュワリー見学
3. (有)高野興業さん
4. すず喜総合法律事務所さん
5. ベストランドわだ家さんでまとめ会



◇第2回 ぶらい会員訪問◇

1. 金丸釣具店さん
2. 鈴木建装さん
3. (株)リレーションさん



百聞は一見にしかず。  
仕事、家族、会社に対する思いやこれからのビジョン、アフターコロナ、職人技術のお話等々伺って来ました。  
実際の職場でどうお話し、背景も見えてより深く理解することができて大変勉強になりました!

この取り組みは仲間づくり委員会が主体となって、支部を越えた会員間の交流として行っています。今後も全県に裾野を広げていきますので、ぜひ会員同士つながっていきましょう。

今後も定期的に皆様の会員企業様訪問をしていきます!  
訪問先として連絡があった際は「ハイ」「イエス」でお願いします!

茨城同友会  
会員数  
305名  
(7月理事会時点)



# 6月例会報告

## 日立支部例会

2020年6月26日(金) オンライン会議システム「Zoom」にて



日立支部の6月例会は、支部での初の試みとなるオンライン配信による例会を行いました。グループを4つに分け、激変する外部環境をどう乗り越えるかについて熱く、それは熱く討論する予定だったのですが、多くの皆様がお忙しかったようで最終的に6人の参加に留まりました。テーマについての討論もさることながら、今後の同友会活動に求められているもの、オンラインでの例会運営の在り方など意見交換をすることができました。今後は直接集まること、オンラインのハイブリッドが今後の主軸になっていきます。今が大変な時期であるとは思いますが、こんな時だからこそ、自社が持っている本当の価値は何か、向かうべき所はどこなのかをしっかりと認識できる場として例会を作って行きたいと思えます。大変だとは思いますがお時間調整の上ご参加下さい。よろしくお願います。

## 県央海浜支部情報交換会

2020年6月16日(火) 阿字ヶ浦クラブにて



県央海浜支部6月例会は支部会員の阿字ヶ浦クラブさんでソーシャルディスタンスをとりながらの情報交換懇親会を開催。コロナになってから情報交換の機会が減ったせいから10人を超える参加で各社の現状を共有したり、新入会員さんを紹介したりできました。コロナの影響がすでに出ている会社が多い中、コロナで5年ぐらい時代が先に進んだ感覚。しかし時代は過去には絶対に戻らない。コロナのおかげで逆に未来へ早く先に進んだり、新たなビジネスモデルを再構築したり、コロナになって逆に良かった「LOVEコロナ」ぐらいの感覚でいようと参加者全員で未来への成長を目指した笑顔の情報交換懇親会となりました。

## 県央海浜支部・水戸支部合同例会

2020年6月24日(水) 茨城県総合福祉会館大研修室にて



水戸支部・県央海浜支部合同6月例会は、ソーシャルディスタンスを徹底して半年ぶりの対面例会となりました。徳田専務理事を座長に中同協の施策等を交えながら①コロナ影響の有無(今後を含み)と対策したこと②現在行っている施策・対策③半年後・一年後・三年後の展望(やらなければいけないこと・やりたいこと)を討論しました。久しぶりに顔を見ながら行うグループディスカッションは新鮮！皆さんが生き生きしてました。リスクを考えるとZOOM等で行うことも必要ですが、経営者はリスクに挑戦することも必要。こんな時期だからこそ会って重要な情報交換が出来た6月例会でした。

## 南西支部例会

2020年6月23日(火) オンライン会議システム「zoom」にて



今回は「コロナに打ち克つ」と題して3名の経営者から報告を頂きました。参加者全員の共通項は「コロナ前には戻らない」ということでした。新型コロナウイルスという嵐が過ぎ去るのを待つのではなく、3名の報告は経営者としてやるべきことをやることでした。ニューススタイルと言われている中で従来のセオリーは通用しないを前提に3名から学んだ事を報告します。①経営者が腹をくくる。コロナ禍は皆一緒！あとは「覚悟」してできないことではなく「できる事をやる」まさに背水の陣という言葉が当てはまります。②従業員の心理的・物理的の安全、安心を確保する。これは普段から安全・安心が確保されない創造性や生産性は発揮されない。特にコロナ禍では従業員の心理的、物理的な職場環境を実現することが事業の盛衰に関わると感じました。③ハイブリッド経営の実践です。事業として収益構造が偏ることによるリスクが今回のコロナ禍で顕在化したと感じます。これからのニューススタイルでは密を避けることから従来の60%~80%で事業を持続発展するには事業のすそ野を広げて「ブルーオーシャン」で「戦わない経営」が求められていると感じました。最後に3名から学んだことを一言で表すと「レジリエンス」です。コロナ禍であっても「強靱かつしなやか」な経営を目指すことが大事であり、来るべき第2波に備えて勇気を頂いた例会報告となりました。

## ドラゴン支部例会

2020年6月10日(火) オンライン会議システム「zoom」にて



ドラゴン支部では、「帰ってきたオオキナトニッポン」と題して、6月10日に緊急意見交換会を開催しました。ドラゴン支部会員である牛久の連根屋さんを会場にして、3密を避けながら、リアル参加とオンラインを併用して、コロナ禍での自社の現状、今後の展望について意見交換を行いました。初のリアルとオンラインのハイブリッド開催ということもあり、機材トラブルなどもありましたが、大木龍彦さんの軽快な進行のもと、久しぶりに会員同士の交流の機会となりました。交流会の締めには、今回のコロナ禍で大きな影響を受けた連根屋の佐藤栄次さんからも挨拶があり、売り上げが8割減という時期もあったが、クラウドファンディングやテイクアウトなど新しいことに挑戦しながら、スタッフと共に前を向いて進んでいくの力強い決意表明がありました。

# 業種別オンライン情報交換会を開催しました！！

茨城同友会では、コロナ禍の影響を受けた会員企業へ向けて、融資や助成金などのWEBセミナーを開催して来ましたが、その中で「同じ会員で同業のメンバーがどのようにコロナ対策を行っているのか知りたい」「対面で会えなくても気軽に話せる場所が欲しい」という声をいただき、各社の現状把握、今、何に困っているのかを話し合う場として、業種別の意見交換の場を設けました。①観光・飲食業、②サービス業、③工業、④商業・流通業、⑤建設業の大きく5業種に分けて開催しました。Zoomを利用し、支部に関係なく、同業だからこそその悩みや課題を交換する機会として活用していただきました。

### 【第1弾：観光・飲食業】



第1弾となった観光・飲食業は、コロナ禍で最初に打撃を受け、最も大きな影響を受けたといってもよい業種です。水戸支部長であり、茨城町で老舗の名店大黒家を経営する平塚一さんが進行役となり、自社の現状を報告していただきました。平さんは、3月、4月と夜の宴会がほとんどキャンセルとなり、大打撃を受けました。そんな中でも平さんは、自分に出ることをしようとテイクアウトの専門店を開設、新規顧客の獲得へ挑戦しました。また、持続化補助金の申請など逆境を前向きに捉えて動いている実践を報告いただきました。支部の垣根を超え、観光・飲食業を中心に9名が参加し、それぞれ自社の現状やコロナ禍での実践について共有しました。県南地域、県北地域でコロナに対する感染対策や認識に違いがあること、今の自社に何が必要か、同業他社ではどのような取り組みをしているのかを知る機会となりました。

### 【第2弾：サービス業】



第2弾のサービス業は、茨城同友会の代表理事でもある高谷税理士事務所の高谷豊さんが進行役となり、20名以上が参加して開催されました。サービス業と一口に言っても、士業などの専門サービス、教育、医療など様々でしたが、各社のコロナ禍での影響、現状把握などを行い、税理士でもある高谷代表理事からのアドバイスもありました。人数が多かったこともあり、今後の展望やウイズコロナ時代をどのように捉え、経営していくかという踏み込んだ話し合いは出来ませんでした。久しぶりに仲間の顔が見られて安心したとの声も寄せられました。

### 【第3弾：工業】



第3弾の工業は、製造業を中心に5名という少人数ではありましたが、各社の実践内容や今後の展開について深掘りながら意見交換を行うことが出来ました。進行役である茨城同友会の代表理事の志志まや製菓(株)齊藤哲生さんが、コロナ禍での実践内容について、融資制度や雇用調整助成金などを利用し、新しいことにも挑戦していると考えているとの展望を話していただくと、参加者からも、現在の取り組み、新しい商材や今後の展望について沢山の意見が出ました。雇用の維持や、各社のコロナ感染防止対策など、少ない人数だからこそその濃度の高いディスカッションが交わされました。

### 【第4弾：商業・流通業】



第4弾の商業・流通業では、(同)パーソナルエイドの白土正博さん進行で、各社コロナ禍でどのように自粛期間を過ごしてきたか、顧客の動向はどうか、自社の方向性をどうするかなど活発な意見交換が行われました。現時点での売り上げ動向の変化、現れている影響や資金繰りについては、あえて借り入れはせず、背水の陣で社員総出で出来ることを全てやり、売り上げを上げることに出来たという事例、コロナの影響が出る以前から取り組んでいたことの成果がここに来て出来たなどの報告もありました。また、アニメなどライセンス商品を取り扱うことを検討していくなどの新しい取り組みを検討しているという企業もあり、各社の課題解決のヒントになる実践内容が沢山ありました。

### 【第5弾：建築業】



第5弾の建設業は、現状はそこまで大きな影響は受けていないという会社が多いものの、2ヶ月後、3ヶ月後に遅れて影響が出てくることを見通した形での資金繰りなどの対応をしているとの報告がありました。更に経営指針を受講していたからこそ、これだけの外部環境の変化があっても変化に対応した企業づくりや経営が出来ているとの意見もありました。また、参加者に気心の知れたメンバーも多かったこともあり、進行役の(株)リステック法路洋一郎さんから、あまり固くならず本音で語り合いたいよとの呼び掛けがあり、それぞれの会社の状況、コロナの影響ではなく、消費税の引き上げによる影響が出ているなどの意見やそれに対する質問などをざっばらんにディスカッションしました。意見交換会の最後には、今後に向けて挑戦していくこと、必ず始めることなどをコミットしました。

※8月11日～14日 事務局夏季休業となります。ご了承ください。